

中外製薬株式会社

広報IR部

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

TEL:(03)3273-0881

FAX:(03)3281-6607

E-mail:pr@chugai-pharm.co.jp

URL: http://www.chugai-pharm.co.jp



Roche ロシュグループ

2009年11月25日

各位

中外製薬、4年ぶりに企業広告を刷新

がん、リウマチ、腎性貧血、C型肝炎などの疾患領域で 革新的な医薬品を提供する企業の姿を知っていただくために

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／社長：永山 治〕（以下、中外製薬）は、バイオ・抗体医薬品のトップ製薬企業として、最先端のテクノロジーを駆使した革新的な医薬品の提供に取り組む姿勢を一般の皆さまに知っていただくことを目的に、11月25日より、企業広告を全面刷新いたします。全面刷新は2005年以来4年ぶりとなるものです。

新企業広告「くすりを創る」篇では、中外製薬が「腎性貧血」に加え、アンメットメディカルニーズ※の高い「がん」、「リウマチ」、「C型肝炎」などの疾患領域で、貢献度の高い有用な医薬品を提供していることを明確に訴求しています。

また広告のイメージでは、赤と黄で表した2本鎖の「タンパク質」が、医薬品の候補となる「化合物分子」と結合する様子をイラスト化し、それを見上げる子どもたちを描くことで中外製薬の新薬創出に挑戦し続ける姿勢と未来への希望を表現しました。

中外製薬はバイオ・抗体医薬品のトップ製薬企業として、今までにない薬を、今までにない力で創り出す努力と挑戦を続けていきます。

以上

※ アンメットメディカルニーズ

現在は有効な治療法がなく治療の満足度が低い、新しい薬の開発によって治療法の進展が期待できる領域における医療上のニーズ

<中外製薬について>

中外製薬は、医療用医薬品に特化し東京に本社を置く、バイオ医薬品をリードする研究開発型の製薬企業の一つです。

2002年10月のロシュとの戦略的アライアンスの締結以降、ロシュ・グループの重要メンバーとして、国内外で積極的な医療用医薬品の研究開発活動を展開しています。特に、がん、リウマチ、腎性貧血、C型肝炎の領域で最先端テクノロジーを駆使した貢献度の高い医薬品を提供しています。

国内では、御殿場、鎌倉の研究拠点が連携して創薬研究活動を行う一方、浮間では工業化技術の研究を行っています。また海外では、子会社の中外ファーマ・ユー・エス・エー、中外ファーマ・ヨーロッパにて、米国と欧州においてそれぞれ臨床開発活動を行っています。

2008年の連結売上高は3,269億円、営業利益は516億円でした。新中期経営計画「Sunrise 2012」で掲げた2012年の連結売上高4,600億円、営業利益800億円の達成を目指しています。

中外製薬に関するさらに詳しい情報は <http://www.chugai-pharm.co.jp/> をご覧下さい。

ここから、
薬ができるんだ。

がん、リウマチ、
腎性貧血、C型肝炎。
私たちは、
最先端のテクノロジーで
病気に立ち向かっています。

バイオ、ゲノム、抗体医薬。

最先端テクノロジーから生み出された中外製薬の医薬品は、
さまざまな疾病領域の治療に貢献しています。

新しい治療薬を待ち望む人がある限り、
私たちの挑戦は終わることはありません。



中外製薬

Roche ロシュグループ



今までにない医薬品を、今までにない力で創り出す。

<http://www.chugai-pharm.co.jp/>